

C 21

福岡縣  
尋常師範  
學校

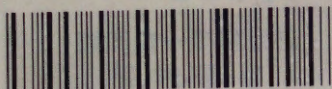
文部  
讀本

小學習字帖

高等科用

三

圖書 和圖書 遡



a 1 3 8 0 3 3 2 9 0 8 a

福岡教育大学蔵書

教育科學門

教育部

教授法 算 道 項

目 次

全 冊ノ内第 冊

分類 第 號

372.82

T1

72

F7

MADE IN JAPAN

福地源一郎著

正價金七錢

文部  
讀本  
小學習字帖  
高等科用  
三

海石村田浩藏書

凡世事變遷ホド豫知シ難キハ  
アラジ試ミニ鎌倉幕府時代人

ヲ地下ヨリ呼ビ起シテ今日ノ鐵  
道汽車ヲ示スト假想セヨ其轟然

トシテ疾風ノ如ク馳スルヲ見バ  
必ヤ愕キ逃グルナラン之ニ反シ

テ若シ今日ノ機關手ヲシテ往時  
ノ牛車ヲ運轉セシメタラシニハ

彼ノ白粉ヲ附タル公卿寶髻ヲ作  
リタル婦人ヲモ過テテ墮落セシ

メツヅシ試とニ其頃ノ飴蜜ナド  
ヲ以テ和味シタル海藻魚類ヲ今

ノ賓客ニ食ハシメバ如何恰モ舶  
來ノ調度ニ盛リタル肉類ノ西洋

料理ヲ延喜年間人ニ勸ムルト  
一般ナラン其他斯様事枚舉ニ

遑アラズ蓋シ歸スル所ハ時世ノ  
進歩ニ外ナラズト謂フベキナリ

暑氣難凌と云高堂弥と所安泰奉  
加る次ニ生等何と云事作憚所

休神のち下に陳い尊下本年の徴  
兵に當り遠カラズ所入替る由從

未だ生活に足らぬ艱難辛苦  
程を御察し申上候へに昔時

所謂武士輩が地方に豪族を主  
と仕へ甲冑を着けろ矢刀槍を携

ヘタリレ頃トハ異リ當今ハ軍制  
モ整頓レ武器モ完備レ其ト直ニ

帝室ニ屬レ國家ノ為ニ忠義ヲ盡  
スベキ儀ニ付實ニ臣民タル者ノ

無上ノ榮譽ト被奉然ハ聊祝  
意ヲ表センガ為メ祖先傳來ノ切

鬚ト申ス短劍一口及舶來ノ錢砲  
一挺進呈仕度由矣細是祈禱言

明治三十五年八月十日 長田惟義

鼓岡賴賢殿親展

嚴島穴俗ニ安藝ノ宮島ト稱フ周  
回七里中央御山麓ニ笠ノ濱ニ

國幣社アリ社宇宏壯ニシテ廻廊  
ヲ海中ニ架ケ潮満ツレバ波ニ浮

ベル宮殿ノ如ク潮退ケバ白沙ニ  
霜ヲ置クガ如シ日本三景ノ一ト

テ其秀美言フ可ラズ抑本社ハ遠  
ク推古天皇ノ頃市杵島姫ノ命

ヲ祀リシガ始メニテ其後平清盛  
厚ク之ヲ信仰シテ屢茲ニ參詣シ

當時既<sup>ニ</sup>華麗ノ建築ヲ為セリト  
云フ今社外<sup>ニ</sup>市坊アリ戸數凡一

千竹細工ト牡蠣トハ此地ノ名産  
ナリ

庭に用意を持ちけりける筆を  
数多張り立てたあり山平しの風ふ

四三 十四

笠共吹られし創きられど引て  
し雲なる馬ども驚きて散る

小驛ぬ踊り食ひ食む踏みあひ  
くれが舎人雑色を静めんと庭

よと成下返しと狼藉ふり酒宴  
お人とも少と座を立ちけりよ瓶

子賦直垂の神ふ掛多く頼をぞお  
ちかりてけふ大納言と見えて鳴

呼事始まる平氏傷れ侍りぬが  
されたる面々嘆壺の會なり

前略甚所手教股恐入度苦別  
記と件と所示教部下度右に試験

前ニ有る寸取調置申度候處  
差懸り手元と参考書類と教夫故

乍涉面倒朕之儀座何  
拜款上萬謝可申上候早款首

三月十日

渡邊兼綱

寫倉競若和下

別記

一空氣地球ヲ圍繞スル厚及

其性質

二酸素窒素炭酸水蒸氣等空氣

ヲ成ス各ノ分量

三植物ノ睡眠ニ關スルニ例

並ニ其等ノ事ヲ發明セシメテ家  
實驗ノ要領

四 岩石、自然ニ破碎、若クハ剥落  
シ、又ハ河口ニ砂洲、生ズル原

因

五 駱駝ノ肉塊ト胃腑トノ作用

某月日此夜旭通ナル菩薩堂ノ縁  
日トテ老若群集往來織ルが如シ

朋友兩三輩携ヘテ出ヅ途ノ左  
右ニ並ベタル植木店ノ草花ヲ評

レツノ寺門ニ達スレバ大ナル燈  
籠ヲ懸ケテ明キヲ晝ノ如シ其前

面ニ源賴朝が石橋山ノ朽木ノ  
中ニ匿レ大庭景親等之ヲ索ヌル

所其後面ハ義經壇浦ノ戰ニ能登  
守ニ窮追セラレテ八艘飛ヲ爲ス

所ヲ畫キ何レモ巧妙ヲ極メタリ  
其レヨリ琉球街ヲ經テ陶器ヲ觀

而ノ薩摩焼三種ヲ購ヒテ家ニ  
歸リヌ

今度學校ヲ新ニ所實入相成  
底博物圖ニ如何ニモ美觀ノ出来

ニテ就中鳥類ハ頗精細ナルモノ  
座候先ヅ鷺鳥郡ニ就鳥鵲

萬鳴禽ニ燕雀鶯琴木類ニ杜  
鵲啄木鳥鸚鵡椿撥類ニ鳩雞七

面鳥、涉水、水禽、類、鷺、鴨、鶩、雁、  
等有之、候其外植物、梨、柿、檣、南瓜、

胡瓜、葡萄、梅、桃、李、栗、榛、榊、豌豆、及野  
菜類、に至ル、テ、實ニ、目ヲ、教、爲、カ、レ、候

斯カル圖書ニヨリテ教授ヲ受ケ  
候ハ一般興味ヲ覺エ習熟モ速

ニシテ好結果ヲ得ベシト存候右  
之趣不取敢御通知申上候不宣

# 海石村田浩藏書



## 版權所有

明治廿四年十二月廿四日出版  
明治廿四年十二月廿七日登錄  
明治廿五年三月廿四日訂正再版  
文部省檢定濟

著者 東京府民 福地源一郎  
書者 大阪府民 村田浩藏  
發行所 東京府民 西田傳助  
印刷者 東京府民 西田傳助

印刷 繁本良之助  
製本 廣岡幸助  
發賣 廣岡商店  
大販賣所 大日本圖書會社  
賣所 同文社

